

ワークショップのご案内

「若手ジェンダー研究者支援ワークショップ：国際学会等での発表を目指す」

大型台風19号の接近につき参加者の安全を考慮し、今回のワークショップは中止とさせていただきますことになりました。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解、ご了承いただきますようお願いいたします。

国際学会への参加はハードルが高い?!しかし発表の場を広げることは、共通の関心をもつ仲間との出会いやネットワーク作りにつながります。新しい視座からの示唆や役立つ情報を得られることも多いはず。思い切って参加してみれば、きっと充実した時間を過ごせるでしょう。

本ワークショップは、ジェンダー研究を志す皆さんの国際学会等への参加を支援するものです。第1部は、若手ジェンダー研究者の国際学会参加に向けた具体的なアドバイスや情報提供を行います。第2部ではグループワークを通じてパネルセッション参加に仮想的にチャレンジします。あらかじめ仲間同士で参加して本気度の高いパネルを企画してみるのもよいし、当日に出会った人同士で仮のパネルを組むこともできます。ファシリテーターのサポートの下で、パネルとしての全体テーマの設定、発表者やチェアー、ディスカッサントの選定、アブストラクトの作成と提出、発表準備に至るまで、どのようなことに気をつけなければならないのかを考えてみましょう。

日時：2019年10月12日（土）午後2時～午後5時

場所：お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ 2階多目的ホールB・C

第1部 国際学会に挑戦するために

「若手ジェンダー研究者が国際学会に挑戦する意義」

講師：リンダ・グローブ（上智大学名誉教授）

「パネル参加という方法 — 国際フェミニスト経済学会（IAFFE）参加の経験から」

講師：小川真理子（九州大学准教授）

「情報収集の方法」

講師：大橋史恵（お茶の水女子大学准教授）

第2部 グループワーク「パネル参加をシミュレーションする」

ファシリテーター：嶽本新奈（日本学術振興会特別研究員）

大野聖良（日本学術振興会特別研究員）

上村陽子（日本学術振興会特別研究員）

共催：ジェンダー史学会、お茶の水女子大学小玉亮子研究室・大橋史恵研究室

後援：フェミニスト経済学会、お茶の水女子大学ジェンダー研究所